

49	データと度数分布表, 代表値 p. 128~131	年 組 番

1 次の資料は, 8 人の生徒の通学時間を調べたものである。

(単位 分)

40	25	70	55	50	35	50	15
----	----	----	----	----	----	----	----

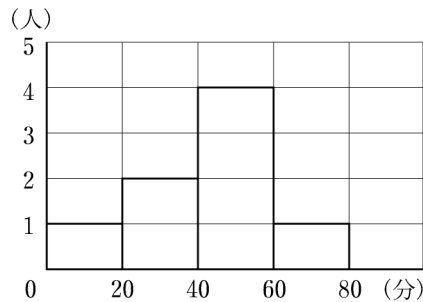
(1) 次の表の階級値, 度数の空らんをうめて, 度数分布表を完成しなさい。

[解]

時間の階級 (分)	階級値 (分)	度数 (人)
0 以上 ~ 20 未満	10	1
20 ~ 40	30	2
40 ~ 60	50	4
60 ~ 80	70	1
計		8

(2) 通学時間のヒストグラムを完成しなさい。

[解]



(3) 通学時間の平均値を求めなさい。

[解]
$$\frac{40+25+70+55+50+35+50+15}{8} = \frac{340}{8} = 42.5(\text{分})$$

(4) 通学時間の中央値を求めなさい。

[解] データの値を小さい順に並べると

15 25 35 40 50 50 55 70

中央値は, 4 番目と 5 番目の平均値である。

よって
$$\frac{40+50}{2} = 45(\text{分})$$

(5) (1)でつくった度数分布表から, 通学時間の最頻値を求めなさい。

[解] 度数が最も大きい階級は 40 分以上 60 分未満である。

したがって, 最頻値はその階級値 **50 分**